第四講　語幹用法／形容動詞／音便／助動詞（活用）

★形容詞の語幹用法→「訳し方」を覚える

●和歌中

A（を）Bみ　＝「AがBなので」

（例）瀬をはやみ＝川瀬の流れが速いので

●あな（「あら」もしくは「単独」）、語幹。＝「ああ、〜。」

（例）あな、かま。＝（ああ、やかましい。→）しぃっ、静かに。

※形容詞「かまし」（ク活用）はシク活用説もありますが、本講座では「あなかま」の「かま」はク活用の語幹説で説明しております。
　二つある説ですから、ここでは「かまし」の活用の種類よりは、重要な「あなかま」の訳し方をおさえましょう。
　そのときに、「かま」＝「かまし」がわかると、訳が思い出せるはずなので便利です。

●語幹＋の＋体言（や）。＝「〜の体言だなぁ。」

（例）をかしの御髪（みぐし）や。＝美しい御髪だなぁ。

問一　「空寒み花にまがへて散る雪に…」の傍線部を現代語訳せよ。

問二　「あな幼や。」を現代語訳せよ。

形容動詞

性質や**状態**を表し、終止形が「～　　」「～　　」となる。

★活用の種類

「ナリ活用・タリ活用」

活用の種類	基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ナリ活用	静かなり		なら	／なり	なり	なる	なれ	なれ
タリ活用	堂々たり			／				

※連用形「　　・　　」には、基本**下に助動詞**がつく。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　次の傍線部の活用の種類と活用形を答えよ。

①　うつくしげなるかたちなり。

②　前栽どもいと心苦しげなり。

③　いみじく泣くを見給ふも、すずろに悲し。

④　漫々たる海上を遠見して…

⑤　日もいと長きに、つれづれなれば、夕暮の…

⑥　契り深くあはれならめ。

⑦　佳景（かけい）〔＝素晴らしい景色〕寂寞（じゃくまく）と〔＝静まり返っている様子〕して…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

※「音便」

発音しやすいように、別の音に変化する現象のこと。

（例）書**き**て→書**い**て　＝「**イ**音便」という。

【動詞】

●イ音便「き・ぎ・し」→「い」
●ウ音便「ひ・び・み」→「う」　（例）買**ひ**て→買**う**て
●**促音便**「ひ・ち・り」→「**っ**」　（例）買**ひ**て→買**っ**て
●**撥音便**「に・み・び」→「**ん**」　（例）飛**び**て→飛**ん**で

ラ行変格活用連体形活用語尾「**る**」＋**推定**の助動詞（「なり・めり」など）→「**ん**」

※この「ん」は省略されやすい。

（例）あ**る**なり→あ**ん**なり→あなり

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【形容詞】

●イ音便　「き」→「い」　（例）　白**き**花→白**い**花

●ウ音便　「く」→「う」　（例）　苦し**く**て→苦し**う**て

●撥音便　「か＋ラ変」の連体形活用語尾「か**る**・しか**る**」＋**推定**の助動詞（「なり・めり」など）
→「か**ん**・しか**ん**」

※この「ん」は省略されやすい。

（例）　白か**る**なり→白か**ん**なり→白かなり

【形容動詞】

●撥音便　連体形活用語尾「な**る**」＋**推定**の助動詞（「なり・めり」など）→「な**ん**」

※この「ん」は省略されやすい。

（例）　静かな**る**めり→静かな**ん**めり→静かなめり

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

助動詞

★助動詞とは？

用言や体言などに付いて、意味を加える語

（現代語）		（古文）	
読まない。	⬇	読ま**ず**。	〔打消〕
読んだ。	⬇	読み**けり**。	〔過去〕
今、読んでいるだろう。	⬇	読む**らむ**。	〔現在推量〕
猫である。	⬇	猫**なり**。	〔断定〕

※助動詞を勉強する際の３つのポイント＝**「活用」「接続」「意味」**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★【活用】

下二段型	**る・らる・す・さす・しむ・つ**
ラ変型	けり・たり・なり・めり・**り**　※**断定**の「なり」・「たり」は**形容動詞型**
無変化型	じ・らし
形容詞型	まほ**し**・た**し**・べ**し**・ま**じ**・ご**とし**　（※「**じ・らし・まし**」**以外の**「〜し・〜じ」）
（四段型）	**む・らむ・けむ**
サ変型	むず
ナ変型	**ぬ**
特殊型	**ず・き・まし**

（例）

助動詞	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
る						
けり	けら	○	けり	ける	けれ	○
じ	○	○	じ	じ	じ	○

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★特殊型の助動詞の活用表

助動詞	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
まほし	まほしく	まほしく	まほし	まほしき	まほしけれ	○
	まほしから	まほしかり	○	まほしかる	○	○
む	○	○	む	む	め	○
むず	○	○	むず	むずる	むずれ	○

助動詞	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ず						
	ざら	ざり	○	ざる	ざれ	ざれ
き						
まし						

↓下に「　　　　」がつく

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問四　次のカッコ内の語を文法的に正しく活用させ、記しなさい。

（例）　名をば、さかきの造となむいひ（けり）。

①　こたへやはせ（ず）。

②　寝入りたまひ（ぬ）けり。

③　子になりたまふ（べし）人なめり。

④　先々も申さむと思ひ（き）ども、…

⑤　月も入ら（じ）を。

⑥　われこそすすみ仕（つか）うまつら（まし）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第四講

① 「根を深み」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

ア　根が深くなければ
イ　根を深く掘り
ウ　根を深くすれば
エ　根が深いだろう
オ　根が深いので

② 次の傍線部について、活用の種類・活用形として適切なものを、後の中からそれぞれ選べ。

「ある小家のあやしげなるに立ち寄りて、…」

〈活用の種類〉
a　四段活用　b　ナリ活用　c　タリ活用　d　ク活用　e　シク活用

〈活用形〉
ア　未然形　イ　連用形　ウ　終止形　エ　連体形　オ　已然形　カ　命令形

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③　「窓をへだててかくぞいひ［　　］。」の空所にあてはまる助動詞として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　き　　イ　しか　　ウ　たり　　エ　ける　　オ　けれ

④　「子持ちてこそ、親の心ざしは思ひ知る［A］。」の空欄Aに入る語として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　なり　　イ　らむ　　ウ　なれ　　エ　べし

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　模範解答

問一　空が寒いので

問二　ああ、幼いなあ。

問三　①　ナリ活用・連体形　②　ナリ活用・終止形　③　ナリ活用・連用形　④　タリ活用・連体形

⑤　ナリ活用・已然形　⑥　ナリ活用・未然形　⑦　タリ活用・連用形

問四　①　ぬ　②　に　③　べき　④　しか　⑤　じ　⑥　ましか

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第四講　模範解答・解説

〔解説〕

①「Ａ〔＝体言〕をＢ〔＝語幹〕み」は「ＡがＢなので」と訳す。よって、正解はオ。

②「あやしげなる」は様子であり、「〜なる」なのでナリ活用の形容動詞。下の「に」が未学習のため、「活用の仕方」で考えると「〜なる」は連体形。

③文末の空欄補充の問題は係助詞が絡んでいるものが多い。本設問では空欄が「。」の上なので、活用形を素直に考えれば「終止形」か「命令形」になるが、入試問題で活用形を考えるときに文末であれば、「係り結びの法則」が絡んでいることがほとんどである。よって、上をざっと見て「ぞ・なむ・や・か・こそ」の有無を確認してみると「ぞ」がある。したがって、文末は連体形となる。選択肢の中で連体形になっているものはエのみ。よって、正解はエ。

④③と同様に上を確認すると、「こそ」があるので文末は已然形となる。選択肢の中で已然形はウのみ。よって、正解はウ。

〔解答〕

①　オ

②　ｂ・エ

③　エ

④　ウ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。